JED E STATION JUNE

JRE Stationカレッジは、次の100年に向けて私たちが何をすべきなのかを考え、実践する場です。 社会に山積する課題を解決するために、一人ひとりが知識を蓄え、情熱をもってその知識を活用していく。 その結果として、持続可能なビジネスを生み出し続けるエコシステムの構築を目指しています。 地域の拠点である駅をキャンパスとして、知識と情熱を未来につなぐ課題発掘型リーダーを輩出し、この場から地球に 貢献する次世代のビジネスを実現していきます。

これからの時代に必要な概念とマインド・スキルを学ぶ

1. 課題を発掘する

サステナブルビジネスの出発点となる課題発掘力と思考法を身につける

2. サステナブルビジネスを学ぶ

複合的な視点をもち、地球と調和する持続可能なビジネスを考える

3. 学びつづける

組織の枠を超えた異業種・異分野の受講生、大学研究者、ベンチャー創業者が 互いに学び合い、知識を組み合わせていち早く実行する

PART 1



椰今教育

これからの社会に必要となる考え方や 動を理解する。

PART 2



スキル・マインド育成

共感型コミュニケーション力や課題発掘 力など、これまでのスキル教育とは全く 異なる、持続可能性を目的としたスキル とマインドセットを身につける。

PART 3



外部知識とネットワーク

課題解決を実践しているスタートアップ や研究者の考え方・手法・技術を知り、 各人財のネットワークを構築する。

PART 4



アウトプットとフィードバック

自らの課題意識の発信、課題の現場であるフィールドでの実証実験や試作開発、 事業化に向けた成果発表等を通じて、フィードバックを得る。

「自らが情熱を傾け成し遂げたいことは何か?」「企業の存在意義とは?」「地球と調和した持続可能なビジネスを生むには?」。 JRE Stationカレッジでは、一人ひとりが問いを持ち、自ら考え続け実行する課題発掘型リーダー人材を育成し、 サステナブルビジネスの創出に挑戦します。



課題発掘型リーダー人材を育成し、サステナブルビジネスの創出に挑戦する場

東京駅キャンパス 2021年10月より開講! キャンパステーマ:水辺と環境・まちづくり



座学講義

2021年10月~2021年12月 (18:00~19:00) 全6回ゼミ活動

2021年10月~2022年3月 (19:00~20:00) 全10回

定員:20名 受講料:495,000円(税込)



座学講義

2021年10月~2021年12月 (18:00~19:00) 全6回 ※通常コースと同内容の講義をリアルタイム配信。

定員:100名 受講料:99,000円(税込)

開講に先立ち特別講義を開催!(9月15日)

日時: 2021年9月15日(水) 18時~20時

場所:完全オンライン配信(Zoom)

※聴講申込み後、視聴用URLを送付します。

参加者:講座に受講申込みいただいた方・受講を検討

している方

テーマ:

トークセッション「大企業こそ、自社のアセットを 活用した地球貢献型ビジネスを始めよう」

登壇者:

株式会社ユーグレナ 代表取締役社長 出雲充 氏株式会社リバネス 代表取締役グループCEO 丸幸弘 氏





<u>講座スケジュール詳細(2021年10月6日~2022年3月16日)</u>



※ゼミ活動では受講生自らの課題意識を発掘し、実際にサステナブルビジネスを生み出すまでのプロセスを 実践します。第4回以降は受講生同士がチームを形成し、実証実験・プロトタイプ開発等に取り組みます。 ※第9回ゼミは 2日間(終日) に渡り学会参加

JRE Stationカレッジ発足のパネルディスカッション

株式会社リバネス 代表取締役 グループ CEO 丸 幸弘

株式会社ユーグレナ 代表取締役社長 出雲充氏

登壇者(写真左から)

東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 事業創造本部副本部長 表輝幸氏

『WIRED』日本版 副編集長 小谷 知也氏

モデレーター

オンライン講義のイメージ



ゲストスピーカー陣











く関連リンク>

JRE Stationカレッジ ウェブサイト : https://jre-station-college.jp/

カリキュラム https://lne.st/jresc tokyo syllabus

講座申込み: https://id.lne.st/project/jre station college/regist/basic info/1

2021年度シラバス(東京駅キャンパス)

座学講義

講義内容・スケジュール

	開講日時	テーマ	概要	
第1回	10月06日(水) 18:00-19:00	課題発掘からはじまる サステナブルビジネス とは	いま人類の価値観は大きな転換点を迎えている。これからビジネスは、人類の利益のみを追求するのではなく、課題の解決を前提とした、地球全体に調和をもたらす持続可能性が求められるだろう。その時、どのような考え方・マインド・スキルをもつ人材が必要となるのだろうか。本講義では、JRE Stationカレッジのコンセプトでもある「課題発掘型リーダー」と「サステナブルビジネス」とは何かについてお話しする。	
第2回	10月20日(水) 18:00-19:00	課題ドリブンで思考し、 自分のベクトルを可視 化する	プランが立てられる既存事業の効率を高めるためには、給料や肩書きなどをインセンティブとして、PDCA サイクルをまわすことが有効であった。しかし、サステナブルビジネスを前提とした社会では、既存事業の 延長にはない新たな価値を生み出す必要がある。また、そのためには、個人が課題解決に注ぐ情熱をドライ ブすることが効果的である。本講義では、自らがもつ情熱や興味のベクトルを明らかにし、「やり続けられ るテーマ」を見つけるための発想法についてお話しする。	
第3回	11月09日(火) 18:00-19:00	研究者的思考と 個のネットワークでコ トを起こす	新時代のリーダーは、自ら発掘した課題の解決に向けて情熱をもって試行錯誤を繰り返し、結果としてイノ ベーションをおこすもの。そのためには、既存の枠組みにとらわれず、組織や立場を超えて個人と個人が共 感でつながるネットワークをつくり、異分野の知識を巻き込みながら仮説・検証・考察を回し続ける研究者 的思考が重要となる。本講義では、研究者の発想法と個のネットワークのつくり方についてお話しする。	
第4回	11月24日(水) 18:00-19:00	自らの情熱でみつける Deep Issue(ディープ イシュー)	ディープイシューとは、社会に根ざした深い課題(誰も解決していない難題)のこと。あらゆる大企業がかってはそうであったように、ディープイシューをとらえ、それを中長期的な視点で解決することによってのみ、持続可能なビジネスへと発展させることができる。本講義では、自らが本気で取り組みたいと思えるサステナブルビジネスを見つけるための考え方をお話しするとともに、多様なイシューと触れ合う機会とする。	
第5回	12月01日(水) 18:00-19:00	知識の集積で生まれる Deep Tech(ディープ テック)	ディープテックとは、ディープイシューを解決する科学技術の集合体のこと。ハイテクノロジーかつ破壊的 イノベーションをもたらすものという狭義の意味ではなく、ローテクや「枯れた」技術も含めた集合体によ り、既存産業とも共存共栄しながら、持続可能性をもたらすものである。本講義では、自らが活用しうるア セットの理解と、異分野の研究者や技術者を巻き込んだディープテックの生み出し方についてお話しする。	
第6回	12月15日(水) 18:00-19:00	世界を変える ブリッジコミュニケー ションとは	科学技術の発展だけでは、地球に未来はないことが明らかになりつつある。これからは開発された科学技術と世界の課題をブリッジし、課題解決に向けたプロジェクトをデザインできる人材が必要である。本講義では、異なるものに橋をかけ社会に実装する「ブリッジコミュニケーション」の考え方とともに、その軸となる共感的・交渉的コミュニケーションのスキルやマインドセットについてお話しする。	

講義構成

18:00-18:45 講義(45分間) 18:45-19:00 質疑応答、レポートまとめ、休憩(15分間)

受講方法

- 通常コース:東京駅キャンパス (STATION DESK 東京 premium) での参加。講師や受講生同士のコミュニケーションが可能です。
- オンラインコース: Zoom視聴での参加。リアルタイムでの質疑応答はありません。

ゼミ活動 (実践)

課題テーマ:水辺と環境・まちづくり

上記テーマの中で自らの課題意識を発掘し、実際にサステナブルビジネスを生み出すまでのプロセスを実践します。

ゼミ内容・スケジュール

ゼミ長:株式会社リバネス 代表取締役グループCEO 丸幸弘 氏

	開講日時	テーマ	概要	ゲストスピーカー
第1回	10月06日(水) 19:00-20:00	個人の課題意識に気づく	自身が情熱を注げる課題や興味のベクトルを見つけ、自己分析 シートを作成して人に伝える。(自己紹介)	株式会社ユーグレナ 取締役副社長 COO 永田暁彦 氏
第2回	10月20日(水) 19:00-20:00	課題を深化させる	自主的に課題の現場にでて実態を分析し、自身の課題意識を疑い 深化させる。自己分析シートを完成させる。	株式会社イノカ CEO 高倉葉太 氏
第3回	11月09日(火) 19:00-20:00	仲間を集める	自身の課題意識や情熱をプレゼンテーションし、共感する仲間を 集めてチームを形成する。	株式会社ユーズ/株式会社TOKYO油電力 代表取締役 染谷ゆみ 氏
第4回	11月24日(水) 19:00-20:00	チームのミッションを掲げる	チームに分かれて、チームとしての目指すべきビジョン、ミッションを考え、事業計画に落とし込む。	株式会社ACSL 代表取締役社長兼COO 鷲谷聡之氏
第5回	12月01日(水) 19:00-20:00	事業化する前提で 事業計画をつくる	チームリーダーが本当に事業化するつもりで、事業計画をプレゼ ンし、フィードバックを得る。	日本環境設計株式会社 取締役会長 岩元美智彦 氏
第6回	12月15日(水) 19:00-20:00	試行錯誤する	チームごとに、事業計画をブラッシュアップする。	
第7回	1月19日(水) 19:00-20:00	人の心を動かす	チームとしての目指す世界を人に伝え、相手(ゼミ長)の心を動 かし、人・物・金を動かす挑戦。	
第8回	2月16日(水) 19:00-20:00	ビジョンを具現化する	実証実験やプロトタイプの開発を通じて思いを形にする。実証結 果やプロトタイプの発表を行う。	
第9回	3月4-5日(金,土) 終日	人・物・金・知識を集める	超異分野学会(※次項参照)での発表を通じて、社会実装に必要なものを理解し、さらに仲間を巻き込む。	
第10回	3月16日(水) 19:00-20:00	覚悟を決める	各チーム、次のステップをプレゼンし、事業化に向けて本気で継 続するチームを発掘、投資可否を決定する。	

ゲストスピーカー



(株)ユーグレナ 取締役副社長 COO 永田暁彦 氏

ミドリムシが世界を救う



(株)イノカ 代表取締役 CEO 高倉葉太 氏

100年先も海と人が 共存する世界へ



(株)ユーズ (株)TOKYO油電力 代表取締役 染谷ゆみ 氏

都心が油田になる!?



株式会社ACSL 代表取締役社長兼COO 鷲谷聡之氏

ドローン技術で 海ごみをディテクトする



日本環境設計((株) 取締役会長 岩元美智彦 氏

服から服を作る 循環型の製品販売

ゼミ構成

19:00-19:15 ゼミ長のコメント/ゲストスピーチ(15分間) 19:15-19:35 受講生の発表(20分) 19:35-19:45 ゼミ長・ゲストスピーカーのフィードバック(10分間) 19:45-20:00 質疑応答、レポートまとめ、休憩(15分間)

受講方法

- 通常コース:東京駅キャンパス (STATION DESK 東京 premium) での参加。講師や受講生同士のコミュニケーションが可能です。
- オンラインコース: 有志を対象に、一部Zoom視聴でのリアルタイム配信を行います。

(※) 超異分野学会とは



超異分野学会は、専門性、業種の異なる研究者、学生、企業、町工場、行政が一同に集い、議論することで新たな研究アイデアや共同プロジェクトの種を創出する場です。

JRE Stationカレッジの受講生は、超異分野学会 東京大会2022において、ゼミ活動で取り組んだテーマにもとづき、ポスター発表やパネルディスカッションに登壇いただき、さらに仲間を集める活動に挑戦します。

超異分野学会 東京大会2022

開催概要

日時) 2022年3月4日(金)・5日(土)終日

主催 株式会社リバネス

場所 TOC GOTANDA MESSE (TOC五反田メッセ)

参加者 大学・研究機関の研究者、大企業、ベンチャー企業、 町工場、生産者、小中高校生など

大学・研究機関の研究者、学生、教員:無料 参加費 企業の方:10万円/人

※学会で発表する受講生は無料で参加いただけます。

詳細はWEBへ 随時更新 https://hic.lne.st/









